



令和7年  
(2025年)  
7月号  
Vol.67

# もちのき



(社会福祉法人愛の森広報紙)

[発行]社会福祉法人愛の森(厚木市森の里青山 14-2(Tel:046(248)5211)) [編集発行責任者] 國分 隆之

## ドラえもんからの伝言

ドラえもんは私が子どもの頃からやっているテレビ漫画です。継続的にしっかり見ていた、というわけではありませんが、ドラえもんが、その独特の声で、のび太君はじめ、まわりのキャラクターを暖かく包んでいる、といった様子はおぼろげながら覚えています。

週末の早朝、何気なく見るテレビ番組の1つに、最近亡くなった著名人を振り返る番組があります。先日は、ドラえもんの初代声優を務めた大山のぶ代さんでした。番組のなかで、大山のぶ代さんがドラえもんの声を担当していたとき、台本のなかに「子どもに相応しくない表現」や「乱暴な言葉」とあり、自ら修正を提案した、などのエピソードが紹介されていました。

一寸興味をもってネットで調べてみると、「もっと柔らかい表現にできないか」、「ドラえもんはのび太君を大切に思っているから、怒るときもその愛情が伝わるように」など、感情のトーンや言葉選びなどを丁寧に調整された、といった話が沢山ありました。

我が身・我が振る舞いを振り返れば、お世辞にも言葉が丁寧であるとは言えず、前職時代には、いや、今の職場でも、結構、受け取る側にとって愉快でない言葉を発してしまい、後から後悔することがあります。

「言葉」は、ものごととともに、感情や気持ちも伝える道具です。正確に伝える、気持ちよく伝える、分かりやすく伝える、といったことを、利用者さんに対してであれ、職員同士であれ、改めて心がけたい、と、ドラえもんから教えていただきました。

とてもいい話だと思いましたので、この機会に共有まで。

[國分 隆之]

## [6月の風物詩!] 園庭東の榎田川での「ほたる鑑賞会」に参加しました! : 6月7日(土)

6月の風物詩といえば…。梅雨の他にもう1つ…。それは蛍。森の里地区地域福祉推進委員会が主催する蛍鑑賞会に参加してまいりました。

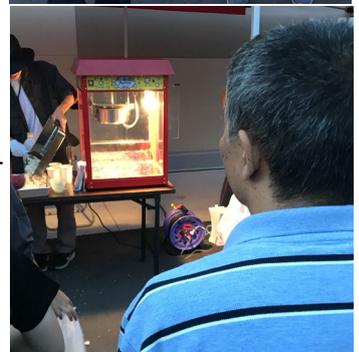
当日夕方、愛の森学園の南側に数年前に越してこられたマークラインズ(株)さんの敷地に集合。蛍の一生と最近の榎田川についてのお話などを主催者から伺ったあと、輪投げ等のゲームやおカリナ演奏会を楽しみました。

ポップコーンや綿菓子等の食べ物もあったため、学園から参加の利用者さんは、大喜び。非番の職員も合流しての楽しいひとときとなりました。

実際に蛍が生息しているのは、マークラインズ(株)さんや学園の敷地の東側直下を流れている榎田川です。学園側からは、暗い階段を下りるので、ちょっと怖さがありましたが、「すーっ」と横切るホタルの光跡を見つけると、皆さん「あっ! ほたるだ!」と声をあげ、喜ばれていました。

昼間、歩き慣れていても日中とは違う「夜のお散歩道」。一寸した怖さと新たな楽しさを見つける良い機会となりました。

[武田 紘幸]



「ホタル」の写真は撮れませんでした。ご想像にて。

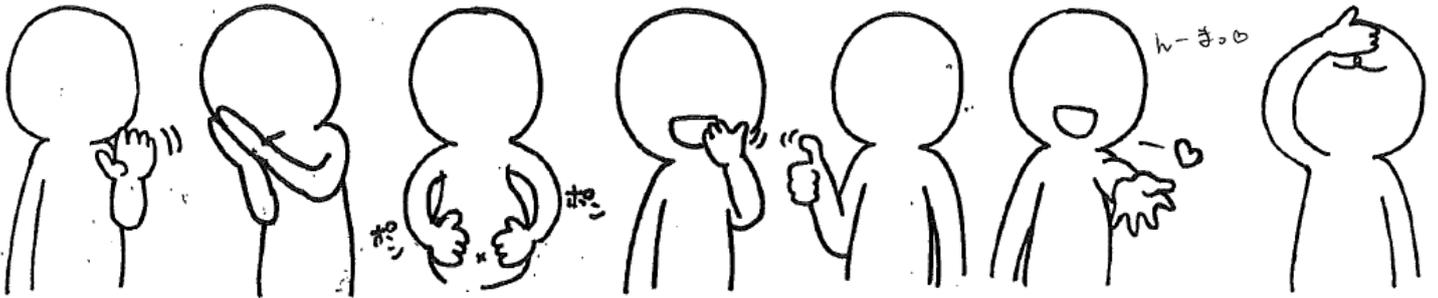


**[若手インタビュー!]** 想像を現実に! 色々なことにトライしたい! : 島岡 朱里さん

😄 先日、島岡さんを含む入職1~2年目の職員さんを対象に施設長の主宰で「振り返り研修」を行いました。島岡さんの作られたイラストが研修の資料になってびっくりしました。

😊 言葉よりもジェスチャーでのコミュニケーションが得意な利用者さんの様子を書いてみたら、施設長が使ってくださいということで…。絵やイラストを描いたり、小さなお人形をつくったり、お菓子を作ったり等々、モノを作るのは好きです。お休みの日は、オタクっぽく(笑)家で色々なものを…。

😄 これ、すごいです。観察力といい、表現力といい…。これがあれば、新人さんがこの利用者さんとのコミュニケーションの仕方を学ぶのにすごく効率的! **【以下はほんの一例です】**



挨拶/呼びかけ おやすみ おなかすいた 美味しかった 作業頑張った! 親愛・ふざけて! 発熱(自他ともに)

😄 定番の質問にもどります。型どおりですが、(福)愛の森を選んでくれた動機など…。

😊 福祉保育系の短大を卒業して(福)愛の森同様の施設に就職し、7年ほど働きました。一寸一区切りかなと思って退職し、別の仕事をしていたのですが、愛の森に就職した旦那から、「結構いい職場だよ～」と言われてまして…。

😄 他施設での経験があるということで、即戦力的な扱いをしてしまい、一寸大変だったかもしれません…。ただ、先ほどのイラストにせよ、農園関係の取組みにせよ、色々、積極的な提案・発信をしてくれるので、嬉しく思っています。

😊 農業は高校でも勉強しましたし、利用者さんにも楽しんでもらえるかな、と。他の職員さんとともに取り組む予定です。

😄 大学時代のスローガンで、好きな言葉があるとか…。

😊 はい、「工作部」というものづくりサークルに入っていたのですが、そこでの「想像を現実に!」という言葉です。想像したり考えたことは、何でもやってみよう、というような意味かな。

😄 すばらしい😊。日々の支援業務大変かと思いますが、利用者さんの生活がより豊かになるよう、また、職員も働きやすくなるよう、今後も色々提案してください! [國分 隆之]

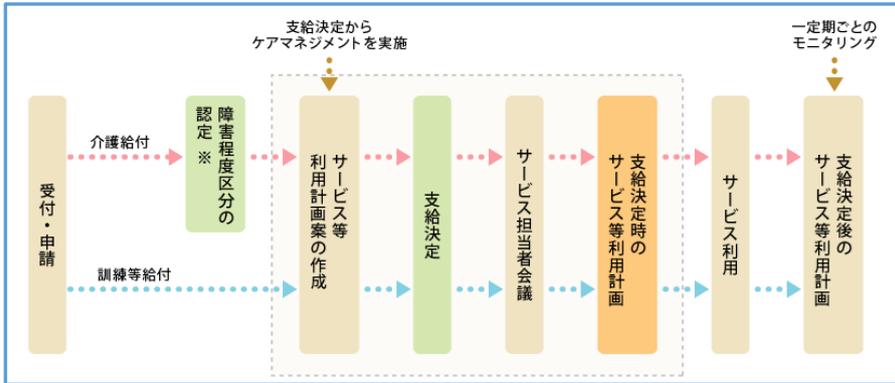


**[基礎の習得!]** 相談員に学ぶ「支給決定プロセス」と「相談支援の実際」: 6月26日(木)

(福)愛の森の職員の前職・前歴は様々です。福祉系の学校を出て、他の類似施設で働いた経験のある職員もいれば、全くの異業種から(福)愛の森を選んでくれた人もいます。

異業種転職組の皆さんは、愛の森の各現場にて、先輩職員や利用者さんに実地のトレーニングを受けながら、日々支援スキルを向上させていきますが、一方、愛の森で提供されていない就労支援系や訪問系のサービスなどは、想像がつかなかったり、様々な専門用語、即ち、「障害支援区分」、「療育手帳」、「受給者証」などについてもわからないのが普通です。

今月の学園内研修では、そのような異業種転職組からの要望も踏まえ、「よくわかる障害福祉サービス～支給決定プロセスについて～」と題し、愛の森学園の相談支援事業所「りぼん」に所属する相談支援専門員2名が講師となり、障害福祉や相談支援の「いろは」から、利用者さんが障害福祉サービスに結びつくまでのプロセスなどを学ぶ企画といたしました。



今回の研修を通じて、相談の入り口から、サービスの支給決定に至るいわゆるケアマネジメントの大まかな流れを理解し、地域に所在する様々なサービスを上手に組み合わせることにより、利用者さん一人ひとりのニーズや要望に応じた適切なサービスが提供され、支援が行われていく、という制度の基本と運用を理解してもらえれば、と考えております。[遠藤 岳洋]

**[ホリデー日課2題!]** 季節を意識したモノづくり：5月24日(土)、6月28日(土)

「休日だって職員さんと遊びたい!」がテーマのホリデー日課。今年度も順調に、第4土曜日を中心に、その都度、担当が頭を絞って考えた企画で進行中! この2カ月は、季節を意識したモノづくりに取り組みました。

5月は、梅雨になっても外で遊べるよう、てるてる坊主にトライ!

まずは色とりどりの紙を丸めてビニール袋に詰め、リボンで結ぶと「あたま」が出来ます。丸いシールで目を作り、油性ペンで口などを描いてあげれば「かお」の完成。

あとはビニール袋の下の部分に飾付をし、吊るせるように毛糸をつけて、できあがり。外出日課がある日は雨が余り降らないように、との願いを込めて学園内の各所に飾ったところ、祈りが効きすぎて、日本全国、カラ梅雨になってしまいました💧。



そして6月は、猛暑間違いなしの夏本番を控えてのうちわ作り。親指を入れる小さな丸穴の開いた丸い紙に、クレヨン・色鉛筆・ポスカなどで、思い思いの絵を描きます。スイカ・流れ星等の季節を感じさせる絵から、抽象画・前衛画?に至るまで、画流は様々。また、トイレットペーパーの芯に切れ目を入れて拵げたものに、絵の具をつけてうちわの台紙にペタペタ押し付けば、うちわの中での「花火大会開催」です! じっくり乾かして、来月の夏祭りでお渡しの予定です。

[佐藤 由、島岡 佑樹、北田 佳奈子]

**「びっくり」と「癒し」と！」****沼津港深海水族館に行ってきました：6月19日(木)**

5月にキックオフした日帰り旅行の第2陣は、入所利用者さん8名、保護者の方3名、職員5名の総勢16名にて、隣県静岡・沼津に行ってきました。

梅雨どきの旅行企画ということで雨をも想定したプランでしたが、当日は、今年の梅雨の特徴である??猛暑に見舞われました。

予定より早く到着した足柄サービスエリアでは、スターバックスに寄ったり、お菓子を食ったりと、一寸長めの休憩をとり、裾野市にある「和風レストランみよし」にて、早めの昼食！

ボリュームたっぷりのミックスフライ御前でお腹を満たした後は、深海生物を主テーマにした世界初の水族館・沼津港深海水族館へ。シーラカンス・ミュージアムともいうそうで、シーラカンスをはじめ、特徴ある容貌の深海魚の数々に、怖くて思わず目を瞑ってしまう利用者さんもおられました。クラゲや普段見ることのない色鮮やかな魚に癒されもしました！

水族館を一通り回り終えた後は、近くの「沼津港新鮮館」内の冷房の効いたお茶屋さんで買った本格的な抹茶ソフトクリームを食べて涼んだり、皆で思い思いに写真を撮ったり、自由気ままな時間を過ごすことができました。

利用者さんが高齢化しつつあるなか、ご自身のペースで動ける方、より多くの介助や支援の必要な方、いろいろな方がおられます。利用者さんのグルーピングの在り方や、企画内容などについても不断の見直しを行い、利用者さんに常に新鮮味を感じていただける旅行を企画していきたいと改めて思った担当でした。

[北田 佳奈子]

**【お知らせ】 7月からの新しい組織体制等について**

～ 役員等一斉改選期にあたり、役員と第三者苦情解決委員の新体制をお知らせします。【(新)・・・新任】

**【理事・監事】 法人の業務を適正に執行するための役員(50音順)**

- 阿部 厚三 理事 [(福)阿部睦会会長]
- 遠藤 岳洋 理事 [愛の森学園施設長]
- 海老原 毅 理事 [元心身障害児総合医療療育センター薬剤科長](新)
- 加藤 宏治 理事 [(公社)国民健康保険中央会調査役](新)
- 國分 隆之 理事 [(福)愛の森理事長]
- 畑 武子 理事 [元(福)報徳会特別養護老人ホーム「はなさか」施設長]
- 古谷 雅彦 監事 [元財務省職員]
- 森 繁樹 監事 [(福)みその専務理事]

**【第三者苦情解決委員】 利用者さん対応に問題があった場合等に、ご審議・ご指導いただく方々(同上)**

- 甘利 悟 委員 [(福)誠々会理事・特別養護老人ホーム「甘露苑」施設長]
- 玉巻百合子 委員 [元森の里地域福祉推進委員会委員長]
- 平山 弘幸 委員 [前(福)神奈川県総合リハビリテーション事業団「七沢学園」園長](新)
- 横川 剛毅 委員 [和泉短期大学教授(障がい者福祉論)]

以上